

ひろばちがさき

No. 937

新政ちがさき

2011年8月26日

茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1市役所内0467 (82) 1111

新政ちがさき有志
 岸 正 明 87-8766
 こいそ妙子 52-6731
 和 田 清 84-9969
 よしかわ和夫 86-0032
 西田 淳一 83-7293

9月議会（含昨年度決算）が始まります！

平成22年度決算特別委員会も行われます。昨年度よりスタートした重点対象事業25事業の事業評価も含む決算の認定です。これは、昨年度行われた事業を議会としてその成果や効果を検証し、来年度予算に反映できるよう検証するものです。事業評価に関しては、議員一人一人が、対象事業に関して、しっかりと評価する仕組みとなっています。ぜひ、ご注目ください。

※日程は以下の通りです。一般質問は別表をご参照ください。一般質問は一日6人と決まっていますが進行状況により、各議員の質問開始時間は変更があります。インターネット配信などでご確認ください。

平成23年第3回茅ヶ崎市議会定例会日割予定表

| 月 日 | 曜 | 会 議 | 開議時刻 | 備 考 | |
|---------------|---|---------------------|---------|--------------------------------|----------|
| 8月31日 | 水 | 本会議 第1日 | 午前10時 | 一 般 質 問 | |
| 9月1日 | 木 | 本会議 第2日 | 午前10時 | | |
| 2日 | 金 | 本会議 第3日 | 午前10時 | | |
| 5日 | 月 | 本会議 第4日 | 午前10時 | 一般質問、先議案件審議、各提出議案趣旨説明～質疑～付託、報告 | |
| 6日 | 火 | 委員会（第1日） | 午前9時 | 決算特別委員会総務分科会 | （全員協議会室） |
| | | | 午後1時30分 | 決算特別委員会環境厚生分科会 | （全員協議会室） |
| 7日 | 水 | 委員会（第2日） | 午前9時 | 決算特別委員会教育経済分科会 | （全員協議会室） |
| | | | 午後1時30分 | 決算特別委員会都市建設分科会 | （全員協議会室） |
| 8日 | 木 | 委員会（第3日） | 午前10時 | 決算特別委員会 | （全員協議会室） |
| 9日 | 金 | 委員会（第4日） | 午前10時 | 決算特別委員会総務分科会 | （第二委員会室） |
| | | | 午後1時 | 決算特別委員会環境厚生分科会 | （第二委員会室） |
| 12日 | 月 | 委員会（第5日） | 午前10時 | 決算特別委員会教育経済分科会 | （第二委員会室） |
| | | | 午後1時 | 決算特別委員会都市建設分科会 | （第二委員会室） |
| | | | 午後3時 | 決算特別委員会 | （全員協議会室） |
| 13日 | 火 | 委員会（第6日） | 午前10時 | 決算特別委員会 | （全員協議会室） |
| 14日 | 水 | 委員会（第7日） | 午前10時 | 環境厚生常任委員会 | （全員協議会室） |
| 16日 | 金 | 委員会（第8日） | 午前10時 | 教育経済常任委員会 | （全員協議会室） |
| 20日 | 火 | 委員会（第9日） | 午前10時 | 都市建設常任委員会 | （全員協議会室） |
| 21日 | 水 | 委員会（第10日） | 午前10時 | 総務常任委員会 | （全員協議会室） |
| 22日 | 木 | 委員会（第11日） | 午前10時 | 公共施設整備対策特別委員会 | （全員協議会室） |
| 26日（月）～28日（水） | | 委員会審査報告書及び委員長報告調製期間 | | | |
| 29日 | 木 | 本会議 第5日 | 午前10時 | 各案最終審議（委員長報告） | |

一般質問発言順位および通告概要一覧表

| 順 | 件名 | 氏名 | 日 |
|----|--|--------|-------|
| 1 | 1 高齢者福祉計画について (1) 認知症に対する支援策について (2) 高齢者の多様な生きがいがづくり 2 環境政策と景観に配慮したまちづくり (1) 自然エネルギービジョンについて (2) 勘重郎堀の整備について 3 待機児童解消策とその方向性について 4 地域教育力の再生 (1) 子どもの居場所づくり | 伊藤素明 | 8月31日 |
| 2 | 1 防災対策について 2 道路混雑及び狭隘道路対策について | 小島勝己 | |
| 3 | 1 茅ヶ崎市内の建築物について 2 高田地区について | 水島誠司 | |
| 4 | 1 新たな海・浜のルールづくりについて (1) 漁業とレジャーの共存共栄を目指して 2 公共施設のエレベーターへの水や食糧の設置について 3 茅ヶ崎市に転校してきた被災地小中学生のケアについて (1) 人数の把握 (2) 被災者同士だからこそできるケア 4 いじめ防止プログラム「スクール・バディ」活動について | 海老名健太郎 | |
| 5 | 1 さらに安全・安心のまちを目指し (1) 24時間安心サポート体制導入の提案 (2) 危険水路のふたかけの促進。2 さらに快適なまちを目指し (1) コミュニティバスの経路に辻堂駅を。(2) 介護予防の積極的な促進にターゲットバードゴルフコースの設置を提案。(3) 雄三通り南側、歩道段差の解消を。 | 中尾寛 | |
| 6 | 1 災害時、医療的に弱い立場にある人たちへの支援について (1) 人口透析等、継続的に治療が必要な患者への対応について (2) 精神医療を受けている人たちの対策について (3) 地域における支援とその組織について | こいそ妙子 | 9月1日 |
| 7 | 1 食べ物から政治を考える (1) 食卓に上がった放射能から若い人を守ることに (2) 日本の農業、水産業を守ることについて (3) 茅ヶ崎の食料自給率を上げる取り組みについて 2 ゴミ分別収集のモデル事業について 3 道路の管理について (1) 庭木が出っ張り、見通しの悪い危険な場所への取り組みについて | 松島幹子 | |
| 8 | 1 福島第一原子力発電所事故に伴う課題 (1) 放射線量測定の経緯について (2) 小・中学校・保育園の給食食材の産地公表について (3) 給食食材の放射線量測定について 2 学校における暑さ対策について (1) 小中学校の空調設備の状況 3 学校教職員の労働安全衛生体制 (1) 教職員の休職状況について (2) 教職員の勤務状況について (3) 産業医の対応について | よしかわ和夫 | |
| 9 | 1 次代を担う子どもたちを守るために (1) 子宮頸がん予防ワクチンについて (2) 茅ヶ崎市歌の普及推進について 2 安心して子どもを産み育てるために (1) 不育症について 3 市民ニーズの向上を目指して (1) 女性センターについて | 岩田はるみ | |
| 10 | 1 東日本大震災からくみ取るべき津波対策と原発問題にかかわる放射能対策について (1) 津波ハザードマップ見直しの進行状況と避難所対策の充実について (2) 市民の健康を守る上から、行政独自の放射能測定の実施と公表を求める 2 いのちを守る住宅の小規模耐震工事の一層の促進と家具転倒防止の早期実施を 3 住宅リフォーム助成制度の実施について 4 残された3校の小学校給食の自校方式の実施の具体化について | 永瀬秀子 | |
| 11 | 1 環境・新エネルギー政策について 2 災害対策について | 千葉繁 | |

| | | | |
|----|---|-------|-------------|
| 12 | 1 茅ヶ崎市環境マネジメントシステム等について 2 予算、事業評価等について 3 社会福祉に関する問題等について | 山田悦子 | 9/1 9月2日 |
| 13 | 1 地域のインフラ整備について 2 コミュニティバスの事業評価について 3 防災体制の強化について | 広瀬忠夫 | |
| 14 | 1 市立病院地域医療連携室について 2 防災計画について | 早川仁美 | |
| 15 | 1 災害対策と危機管理について (1) 「防災対策強化実行計画」の進捗状況について (2) 市立病院における災害対策と課題について (3) 「地域防災計画」の見直しについて 2 「自転車のまち茅ヶ崎」、誰もが住みやすいまちを目指して | 白川静子 | |
| 16 | 1 防災について 2 放射能について 3 市役所建て替えについて | 岡崎進 | |
| 17 | 1 駅ビルへ市のフリースペースを設置要請し活用することについて (1) 茅ヶ崎駅駅ビルの増築に伴い駅ビルの持つ立地条件を最大限に生かした市民サービスの利便性を図るためのフリースペースを設けることについて (2) その活用について 2 放射能汚泥について (1) 相模川左岸終末処理場で蓄積されている状態の汚泥への市としての対応と今後の対策について | 長谷川由美 | |
| 18 | 1 小中学校への加湿器設置について 2 小学校での防災教育について 3 防災ラジオ導入について 4 包括型地域生活支援 (ACT) 導入について | 滝口友美 | |
| 19 | 1 財政の見通しについて | 花田慎 | |
| 20 | 1 防災対策について (1) 消防署・出張所の耐震性について 2 (仮称) 柳島スポーツ公園整備基本計画について | 新倉真二 | |
| 21 | 1 市民サービスの提供について (1) 未来をひらく『キッズちがさき』をホームページに (2) ホームページの解決満足度向上を 2 学校ICTの活用について (1) 学校広報 (ホームページ) の活用について (2) 災害時の学校の対応について | 山崎広子 | 9月5日 |

今回の議会で審議される陳情は以下の通りです。

| 件名 | 陳情取り扱い | 備考 |
|--|--|----|
| 陳情第3号 相模川の水上市上バイクの騒音に関する陳情 | 付託 (環境厚生常任委員会) | 継続 |
| 陳情第4号 市立小中学校に特別支援学級を設置することに関する陳情 | 付託 (教育経済常任委員会) *平成23年8月12日陳情 取り下げ願出書受理 | 継続 |
| 陳情第8号 市立小中学校に特別支援学級を設置することに関する陳情 | 付託 (教育経済常任委員会) | 新規 |
| 陳情第11号 放射性物質による内部被曝から子ども達を守るための方針を明らかにすることに関する陳情 | 付託 (環境厚生常任委員会) | 新規 |
| 陳情第12号 放射性物質の食品検査に向けた体制づくりの検討に関する陳情 | 付託 (環境厚生常任委員会) | 新規 |
| 陳情第13号 漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する国への意見書の提出に関する陳情 | 付託 (教育経済常任委員会) | 新規 |
| 陳情第14号 市役所建て替えの住民投票実施に関する陳情 | 付託 (総務常任委員会) | 新規 |

補正予算の主な事業の概要

● 障がい者グループホーム・ケアホームの家賃補助690万円！

平成22年12月に改正(実施は23年10月)された障がい者自立支援法により、障がい者の地域生活移行を進めるために家賃の一定額が補助されます。

【注】就労の難しい障がい者の自立した地域生活を支えるために、必要経費である家賃の一部を補助する制度です。親亡き後の問題も含め、増額されるもので、大きな助けとなります。しかし、まだまだ保護者の負担がいらぬわけではなく、更なる支援が必要です。

● 災害時要援護者支援事業

351万円！

要援護者支援活動を担う方々を対象としたワークショップの開催や記録冊子の作成など、地域における支援体制の構築を支援するものです。

【注】今回の大震災で、要援護者に対する救出及び避難に向けての支援体制の拡充が必要であるとの認識が共有されました。いつ起こるとも分からない防災対策の充実を図るものです。

● 県の交付金を活用し小中学校の施設・設備などの整備を行う事業 1億7047万！
工事の内容などは先の通りです。

| | | |
|----------|----------------|-------------|
| 複合遊具改修 | 市内16校の複合遊具改修 | 41,675,000 |
| 図書室の空調設備 | 未設置校8校の空調機設置 | 41,600,000 |
| 茅ヶ崎小学校 | 受水槽配管改修 | 9,000,000 |
| 梅田小学校 | 大雨用避難通路改修 | 5,500,000 |
| 浜須賀小学校 | 受水槽の改修、グラウンド改良 | 23,000,000 |
| 小和田小学校 | グラウンド散水システムの改修 | 13,000,000 |
| 東海岸小学校 | プール管理等防水改修 | 7,000,000 |
| 西浜中学校 | 受変電設備の交換 | 15,000,000 |
| 第一中学校 | プール管理棟防水改修 | 5,300,000 |
| 松林中学校 | プール管理棟防水改修 | 9,400,000 |
| 合計 | | 170,475,000 |

● 県交付金を活用し、小中学校特別支援学級の空調設備を整備する事業1880万円！

茅ヶ崎、西浜、小出、梅田、浜須賀の各小学校へ一台。

第一、西浜、円蔵の各中学校へ1台。

【注】猛暑が続く中、学校の授業中に熱中症も発生しました。特に小学校での冷房完備が急がれます。

● 公的介護施設事業補助金3294万円！

法人が開設する小規模多機能型居宅介護事業所（仮称、フアミリーケア浜須賀）に対し、県からの補助を受け交付するものです。

【注】デイサービス事業（通所介護、通所リハビリ、通所介護予防など）は、かなりの数が整備され、介護が必要な高齢者の日中預かりの支援は充実しています。しかし、夜を通して預かってくれるショートステイ事業所は、不足しています。仕事を抱えた家族が、昼間は預かってくれる場所があるとしても、夜は介護を担っていかねばならないとしたら、家族の負担は大変なものとなります。

小規模多機能型居宅介護事業は、通所介護と訪問介護の事業に、ショートステイのサービスを併せ持った事業です。家族の介護力の状態に合わせて、あるいは、レスパイトケアとしても、お泊りの預かり事業はありがたいものです。

しかし、経営はなかなか厳しい、どんなに介護度の重い人でも利用できる訳ではない、など課題も残っています。高齢化の進む茅ヶ崎にとって、更なる整備が望まれます。

● 子ども予防接種事業費1億6515万円！

日本脳炎ワクチン及び子宮頸がん等3ワクチンの接種件数の増加が見込まれるため、委託料等を増額補正するもの。

【注】子宮頸がんは、「予防出来るがん」として、そのワクチン接種が国を挙げて進められています。対象年齢の人は、ぜひ早めの予防接種を受けていただきたいと思ひます。

● 保育施設整備補助金6112万円！

民間保育園、届出保育施設の施設整備等に対する補助金を行うもの。

● 幼稚園就園奨励費等補助金1202万円

国庫補助改正、及び就園児童の増加に伴い、補正を行うもの。

その他の主な議案

● 学童クラブ、鶴嶺・香川・香川第2が、その法人ちがさき学童保育の会へ指定管理！

茅ヶ崎市指定管理選定等委員会において、3つの学童クラブの指定管理者が決まりました。

【注】現在、1小学校区に複数の学童クラブがあるのは、今宿、浜須賀、松浪（以上2か所）、梅田、香川（以上3か所）となっています。

適正規模もあり、マンモス校に1つの学童クラブでは足りない現実があるとは言え、学校の規模予測も踏まえ、子供たちにとって良い環境での整備を進めていくべきと考えます。

同時に、留守家庭児童の増加に加え、様々な問題を抱えた家庭や、発達障害等の児童の増加など、今後の学童保育の質も問題をしっかりと取り組んでいく段階に来ていると思われまます。更に、保護者と行政の連携のもと、経営母体のあり方も含めて見守って行きたいと思ひます。

今議会の日程及び内容は、「茅ヶ崎市のホームページ」→「茅ヶ崎市議会」→「トピックス」よりご覧になれます。

また、映像配信は、同「茅ヶ崎市議会」→「会議映像配信」→「生中継・録画中継」でご覧になれます。